

かざま
うら

議会だより

ご卒業おめでとうございます!
ご卒業おめでとうございます!



風間浦小学校卒業式

No. 107

令和4年4月発行

■発行:青森県風間浦村議会
■編集:議会広報編集委員会
〒039-4502 青森県下北郡
風間浦村大字易国間字大川目28-5
TEL 0175-35-2115
FAX 0175-35-2403

目次

- 定例会のあらまし P 2
- 全協・各種委員会報告 P 8
 - 議会運営委員会
 - 役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会
 - 全員協議会
 - 予算審査特別委員会
 - 大間原子力発電所対策特別委員会
 - 総務常任委員会
- 一般質問 P14
- ちょっと一言・編集後記 P18



富岡 宏 村長



杉山 太 議長



令和4年第1回定例会が3月8日から14日までの7日間の会期で開会され、人事1件・令和4年度各会計当初予算7件・条例5件・協定変更1件・契約一部変更1件・補正予算4件の全議案を全会一致で同意及び可決しました。

3月定例会

人事案件

全会一致可決

☆風間浦村教育委員会委員の任命

内容…令和4年3月末日に任期満了となる委員1名の再任。
坪田吉信氏



人事案の開票

条例案

全会一致可決

☆風間浦村営住宅管理条例の一部を改正する条例

内容…公営住宅法施行令に基づく村営住宅使用料（家賃）を改正する。

☆風間浦村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

内容…令和4年度税制改正に伴い、国民健康保険税の基礎課税額等に係る課税限度額の見直しをする。

☆風間浦村過疎地域自立促進特別基金条例の全部を改正する条例

内容…令和3年4月に施行された、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき、本条例の全部を改正する。

☆風間浦村災害対策基金条例

内容…災害対策に係る財源を確保し、災害に対する迅速な対応と災害からの早期復興を図ることを目的に、新たに制定する。

☆風間浦村核燃料サイクル事業基金条例を廃止する条例

内容…所期の目的達成に伴い条例を廃止する。

工事請負変更契約案

全会一致可決

☆工事請負契約の一部変更

内容…易国間・蛇浦浄水場改修工事請負契約において、半導体等の部材の納品に大幅な遅れが生じたため、工期の延長を行う。

変更前…令和3年6月11日（令和4年3月10日）

変更後…令和3年6月11日（令和4年8月1日）

協定変更案

全会一致可決

☆定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結

内容…むつ市との間において協定を締結している、定住自立圏の連携する事項の見直しを図るため、一部変更協定を締結する。

補正予算案

全会一致可決

☆令和3年度補正予算

○一般会計補正予算

内容…既定の歳入歳出予算に3千650万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を32億9千424万5千円とする。

歳入の主なもの

- ・普通交付税
- ・災害救助費負担金
- ・土地売却収入
- ・公用施設災害復旧事業債
- ・歳入の主なもの
- ・風間浦保育所指定管理委託料
- ・財政調整基金積立金
- ・4千440万円の追加

・庁舎建設基金積立金

6千万円の追加

・災害ごみ処理及び損壊家屋等解体委託料

530万円の減額

・風間浦村小規模事業者事業継続給付金

581万5千円の減額

・地域情報通信施設災害復旧工事請負費

4千13万円の減額

○国民健康保険特別会計補正予算

内容…既定の歳入歳出予算から200万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を2億7千788万9千円とする。

歳入の内容

・一般会計繰入金

200万8千円の減額

歳入の主なもの

・出産育児一時金

83万9千円の減額

・予備費

156万4千円の減額

○簡易水道特別会計補正予算

内容…既定の歳入歳出予算に20万円を追加し、歳入歳出予算の総額を5億3千977万3千円とする。

歳入の内容

・水道使用料

648万円の減額

・一般会計繰入金

668万円の追加

歳入の内容

・電気料

20万円の追加

○介護保険特別会計補正予算

内容…既定の歳入歳出予算から1千9万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を3億4千911万6千円とする。

歳入の主なもの

・介護給付費国庫負担金

200万円の減額

・介護給付費支払基金交付金

270万円の減額

・介護給付費県負担金

125万円の減額

歳入の主なもの

・地域密着型介護サービス給付費

1千万円の減額



定例会

3月定例会

令和4年度

一般会計予算

及び各特別会計予算は

全会一致可決

令和4年度一般会計・特別会計の各当初予算が、令和4年第1回村議会定例会で可決されました。

一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ25億8,571万1千円となり、令和3年度当初予算と比較して、1.5%の増額となりました。

【各会計予算編成状況】

○一般会計予算

2,585,711 千円

(前年度) 2,546,376 千円

(増減) 39,335 千円



○後期高齢者医療特別会計予算

32,541 千円

(前年度) 30,588 千円

(増減) 1,953 千円



○国民健康保険特別会計予算

274,824 千円

(前年度) 275,321 千円

(増減) △497 千円



○下風呂財産区一般会計予算

566 千円

(前年度) 566 千円

(増減) 0 千円



○簡易水道特別会計予算

119,386 千円

(前年度) 459,270 千円

(増減) △339,884 千円

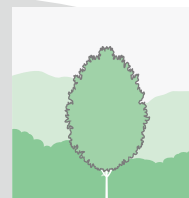


○易国間財産区一般会計予算

332 千円

(前年度) 332 千円

(増減) 0 千円



○介護保険特別会計予算

321,920 千円

(前年度) 331,372 千円

(増減) △9,452 千円

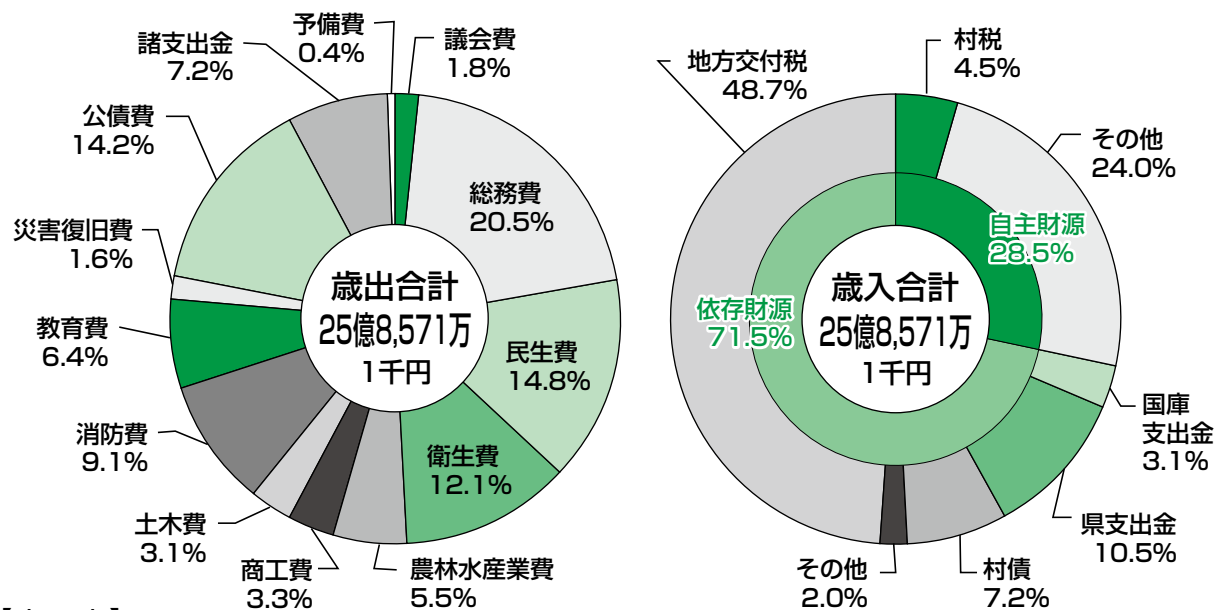


令和4年度予算

令和4年度 一般会計予算状況 (単位：千円、%)

【歳入】

科 目	予 算 額	比 率	前年度予算額	予算の比較
1 村 税	115,273	4.5	107,753	7,520
2 地 方 譲 与 税	13,511	0.5	13,654	△ 143
3 利 子 割 交 付 金	95	0.0	106	△ 11
4 配 当 割 交 付 金	197	0.0	141	56
5 株式等譲渡所得割交付金	230	0.0	153	77
6 地方消費税交付金	39,870	1.5	33,849	6,021
7 環境性能割交付金	780	0.0	972	△ 192
8 法 人 事 業 税 交 付 金	84	0.0	1	83
9 地 方 特 例 交 付 金	603	0.0	460	143
10 地 方 交 付 税	1,260,000	48.7	1,197,000	63,000
11 交通安全対策特別交付金	1	0.0	1	0
12 分担金及び負担金	1,307	0.1	830	477
13 使用料及び手数料	55,426	2.1	52,903	2,523
14 国 庫 支 出 金	79,136	3.1	83,648	△ 4,512
15 県 支 出 金	270,476	10.5	250,994	19,482
16 財 産 収 入	7,268	0.3	7,308	△ 40
17 寄 附 金	9,001	0.3	9,001	0
18 繰 入 金	460,804	17.8	483,637	△ 22,833
19 繰 越 金	10,000	0.4	10,000	0
20 諸 収 入	76,749	3.0	65,865	10,884
21 村 債	184,900	7.2	228,100	△ 43,200
歳 入 合 計	2,585,711	100.0	2,546,376	39,335



【歳出】

科 目	予 算 額	比 率	前年度予算額	予算の比較
1 議 会 費	46,920	1.8	46,711	209
2 総 務 費	531,618	20.5	591,788	△ 60,170
3 民 生 費	383,209	14.8	395,151	△ 11,942
4 衛 生 費	313,765	12.1	288,373	25,392
5 労 働 費	2	0.0	2	0
6 農 林 水 産 業 費	142,482	5.5	146,559	△ 4,077
7 商 工 費	84,870	3.3	76,255	8,615
8 土 木 費	80,726	3.1	79,142	1,584
9 消 防 費	235,575	9.1	237,391	△ 1,816
10 教 育 費	165,581	6.4	155,222	10,359
11 災 害 復 旧 費	40,217	1.6	4	40,213
12 公 債 費	366,681	14.2	341,035	25,646
13 諸 支 出 金	184,951	7.2	179,558	5,393
14 予 備 費	9,114	0.4	9,185	△ 71
歳 出 合 計	2,585,711	100.0	2,546,376	39,335

目的別歳出予算の主な内容

(単位：千円)

科 目	予 算 額	主 な 内 容
1. 議 会 費	46,920	○議員報酬並びに職員給与 ○研修旅費
2. 総 務 費	531,618	○役場庁舎等整備事業調査設計業務委託料 ○役場庁舎等建設基本設計業務委託料 ○下風呂温泉施設管理費
3. 民 生 費	383,209	○風間浦村社会福祉協議会補助金 ○地域福祉計画策定業務委託料 ○風間浦保育所指定管理委託料
4. 衛 生 費	313,765	○新型コロナウイルスワクチン接種委託料 ○インフルエンザ予防接種委託料 ○海岸漂着物地域対策推進事業業務委託料
5. 労 働 費	2	(科目設定のみ)
6. 農林水産業費	142,482	○湯ノ上地区小規模治山工事請負費 ○未来へ繋ぐ海のプロジェク事業補助金 ○海産物魅力向上事業業務委託料 ○水産振興対策及び組合経営強化対策事業補助金
7. 商 工 費	84,870	○下風呂温泉宿泊キャンペーン事業委託料 ○ゆかい村風間浦村鮫鯨ブランド戦略事業補助金 ○桑畑温泉施設管理費
8. 土 木 費	80,726	○海岸等維持補修工事請負費 ○新甲平ノ上団地建築工事請負費 ○甲平ノ下区域急傾斜地崩壊対策事業負担金
9. 消 防 費	235,575	○下北地域広域行政事務組合消防分署負担金 ○非常備消防事務委託料
10. 教 育 費	165,581	○ICT 支援員業務委託料 ○下風呂公民館改修工事請負費
11. 災 害 復 旧 費	40,217	○ニタ川林道災害復旧工事請負費 ○地域情報通信施設災害復旧工事請負費
12. 公 債 費	366,681	○地方債元金償還金並びに利子 ○一時借入金利子
13. 諸 支 出 金	184,951	○電源立地地域対策事業基金積立金 ○地域活性化基金積立金
14. 予 備 費	9,114	
歳 出 合 計	2,585,711	

令和4年度予算

令和4年第1回臨時会

令和4年1月28日、第1回臨時会が開会されました。

専決処分承認案

全会一致承認

☆令和3年度補正予算

○一般会計補正予算（12月17日付）

内容：既定の歳入歳出予算に876万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を31億9千709万9千円とする。

歳入の主なもの

- ・子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金 875万円の追加

歳出の主なもの

- ・子育て世帯への臨時特別給付金 875万円の追加

補正予算案

全会一致可決

☆令和3年度補正予算

○一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に4千118万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を32億3千828万4千円とする。

歳入の内容

- ・住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助金 3千880万円の計上

補正予算案

全会一致可決

☆令和3年度補正予算

○一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に945万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を32億5千773万8千円とする。

歳入の主なもの

- ・ふるさと納税寄附金 560万円の追加
- ・財政調整基金繰入金 300万円の追加

歳出の主なもの

- ・ふるさと納税関係報償費 168万円の追加
- ・簡易水道特別会計繰出金 110万円の追加
- ・ふるさと応援基金積立金 560万円の追加

○簡易水道特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に5千617万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を5億3千957万3千円とする。

歳入の主なもの

- ・簡易水道施設災害復旧費補助金 2千90万円の計上
- ・簡易水道施設災害復旧事業債 4千630万円の追加

令和4年第2回臨時会

令和4年2月18日、第2回臨時会が開会されました。

専決処分承認案

全会一致承認

☆令和3年度補正予算

○一般会計補正予算（2月7日付）

内容：既定の歳入歳出予算に1千万円を追加し、歳入歳出予算の総額を32億4千828万4千円とする。

歳入の内容

- ・財政調整基金繰入金 1千万円の追加

歳出の内容

- ・除雪委託料 1千万円の追加

臨時会

歳出の主なもの

- ・ 易国間・蛇浦浄水場改修工事施工監理業務委託料 484万円の減額
- ・ 下風呂浄水場災害復旧工事請負費 3千300万円の計上
- ・ 下風呂浄水場単独災害復旧工事請負費 2千257万3千円の計上

損害賠償の和解案

全会一致認定

☆簡易水道施設破損事故に係る損害賠償の和解

内容…和解の相手方が凍結路面でスリップし、標識に衝突した際に破損させた水道管の修繕費用を相手方が負担することで和解した。



第2回臨時会

議会運営委員会

1月12日開催

(1名欠席)



中嶋 茂 委員長

風間浦村議会傍聴規則の全部を改正する規則について審査。



議会運営委員会

2月25日開催

(欠席委員なし)

令和4年第1回(3月)定例会の運営に関する事項について審査。

☆定例会は

定例会は、3月8日開会し、会期は同日より14日までの7日間とした。

一般質問は、4名の通告があり受理された。

議事日程は、開会初

日の8日に、会期の決定、施策要旨並びに提案理由の説明、特別委員会の設置、議案等の付託、各委員会委員長報告、議案審議及び一般質問まで行い散会。9日から13日まで休会とし、9日及び10日の2日間は、予算審査特別委員会を開催、11日に総務常任委員会、大間原子力発電所対策特別委員会を開催、14日に本会議を再開し、各委員長報告後、議案等

☆新年度予算の審議は

☆諮問は

受理された陳情について審査し、今後の動向を注視することとし、資料配布とした。「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情」

役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会

1月28日開催

(1名欠席)



能登 勝彦 委員長

☆役場庁舎等整備事業 基本構想策定業務委託の報告

業務委託の内容は、現地調査、敷地分析、計画内容の検討、基本計画図作成、概算工事費の算出、基本構想説



役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会

明書の作成、検討委員会・住民説明会についての説明等となっている。

☆役場・消防庁舎の移転候補地

風間浦村庁舎等建設

検討委員会から答申された、易国間古野地区高台の場所選定に係る協議内容等が報告され、A案(野球場北西の民有地)で基本構想を進めていくことが報告された。本委員会では、行政側から報告されたA案で意見集約された。

問 敷地面積は決定したもののなか。

答 今後、検討委員会及び幹事会において協議を進めていく上で面積の変更はある。

☆今後のスケジュール

令和4年度までの事業スケジュールが説明され、基本構想は令和3年度中に完成見込みで、3月中に村内4地区での住民説明会を開催する。令和4年度には、測量及び地質調査、造成設計、役場庁舎及び消防庁舎の基本設計を計画している。

2月18日開催

(欠席委員なし)

☆役場庁舎等建設検討委員会の報告

2月8日に開催された検討委員会の内容について報告された。委員から建設候補地の現場視察の意見があ

り、次回の委員会で現場視察を行うこととした。

☆庁舎等整備事業に係る令和4年度予算要求及び参考配置案

令和4年度当初予算に計上する予算の説明及び参考配置案がイメージ図で説明された。

問 委託料の算出方法及び財源は。

答 予算は面積に基準単価を乗じて算出しており、財源は庁舎建設基金を充当する。



風間浦村役場庁舎

全員協議会

2月18日開催

(欠席委員なし)



杉山 太 議長

協議案件

1. 防災行政無線デジタル化整備事業の進捗状況

令和2年度から3年度の2ヶ年事業で、工期は令和4年3月23日までとなっております。戸別受信機は蛇浦・易国間・桑畑地区に居住し、連絡が取れている世帯へは設置済みで、下風呂地区は2月26日まで設置完了予定となっている。

2. 風間浦村防災ハザードマップ

令和3年5月に、日本海溝・千島海溝沿いを震源域とする津波浸水想定が公表されたことに伴い、新たな防災ハザードマップを作成し、村内各世帯に每户配布する。

3. 風間浦村豪雨災害対策本部会議

1月25日に開催された会議をもって解散した。会議では、災害検証で出された意見を基に、風間浦村地域防災計画の見直し及び防災訓練に反映する。

問 今後の対応は。

答 今後の避難体制を自主防災組織等と協議していきたい。

4. 風間浦村地域情報通信施設災害復旧事業の進捗状況

豪雨災害により被災した風間浦村情報通信施設(テレビ共同受信施設)の復旧工事状況の説明がされ、易国間地区復旧分は半導体不足による資機材の納入が遅れているため、令和4年3月25日までの工期を延長する。下風

呂地区復旧分は電力及びNTTの建柱ルートが目処がつきしだい着手する。

5. 下風呂温泉「海峡の湯」運営状況

開業してから1年2ヶ月が経過し、想定以上に硫黄の影響を受け修繕する箇所が多くなっている。
入浴者数は令和4年1月末現在で累計8万

6. 風間浦保育所指定管理

9千65人。
保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業の説明があり、令和4年2月から賃金改善のための措置を実施する。

7. 新型コロナウイルスワクチンの接種

また、指定管理料の補正予算では、産休職員等の代替職員採用により重複勤務分の給料及びパートへの職員手当分等を追加する。
新型コロナウイルスワクチンの接種
新型コロナウイルスワクチンの村内での3回目接種済者は、2月16日現在で791人となり、未接種者は548人。

8. 風間浦村豪雨災害義援金配分状況

その他、5歳以上11歳以下へのワクチン接種の概要説明がされた。
令和4年2月14日現

9. 災害復旧事業等(土木・農林)の進捗状況

在で、義援金総額は53件1千万8千618円。寄付金総額は、78件4千199万2千850円となった。
令和3年度に行う土木、農林それぞれの災害復旧事業の発注状況及び財源の説明がされた。

10. 令和4年度活イカ備蓄センターの運営

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないこと、イカの不漁が続くことが想定されるため、令和4年度は村直営で運営する。

11. 令和3年度稚ナマコ放流事業

風間浦村内の漁場で栽培漁業が成立できるよう、漁協と連携して事業を進めていく。

防災行政無線スピーカー





予算審査特別委員会



能登 勝彦 委員長

予算審査特別委員会

3月9日開催

(欠席委員なし)

令和4年度一般会計予算及び各特別会計予算を全会一致可決

3月定例会において、予算審査特別委員会を設置し3月9日に審査を行いました。予算の概要は、4～6ページに掲載しております。各委員からの主な質疑及び行政側からの答弁は、次のとおりです。

委員からの質疑

○一般会計予算

問 下風呂温泉施設管理費の換気システム結露対策工事請負費の内容は。

答 天井裏に溜まる結露処理対策で、設計段階では想定できなかったものであり、今後大規模改修が必要となる前に行う。

問 風間浦村社会福祉協議会補助金の増額理由は。

答 村社会福祉協議会が保有する車両の車検費用分の追加によるもの。

問 海岸漂着物地域対策推進事業業務委託料の実施場所は。

答 甲海岸ほか5ヶ所の海岸。

問 海産物魅力向上事業業務委託料の内容及びコロナ禍においても実施するのか。

答 漁業者の所得向上と海藻類の販路拡大を目的とする事業で、県内で栄養学を専攻している学生に海藻類を活用したレシピづくりを依頼し、動画配信や村民との交流を行う。新型コロナウイルス感染症により交流ができない場合はオンラインなどを活用する。

問 ゆかい村再発見プロジェクト事業委託料の内容は。

答 下風呂温泉への誘客促進を図ることを目的に、昨年の豪雨災害から復興する下風呂温泉の動画を制作し、ホームページなどで配信するほか、宿泊客にアンケート調査を行う。

問 管内消火栓取替工事請負費の内容は。

答 古い消火栓3基の取替で消防と協議して工事を行う。

問 ICT支援員業務委託料の内容及び来年度以降も継続する事業か。

答 小・中学校に整備しているICT機器の操作支援及び故障時の修理を業者委託するもので継続で行う。

○簡易水道特別会計

問 水道料金システムインボイス制度対応業務委託料の内容は。

答 令和5年10月から導入されるインボイス制度への対応に係る、水道使用料納付書などに消費税額や事業者登録番号を記載するためのシステム更新。

採決結果等

一般会計及び6特別会計予算については、全会一致で原案のとおり可決し、1日繰上げて予算審査特別委員会を閉会した。



採 決



電源開発（株）大間原子力建設所 倉田本部長の挨拶



金森 一規 委員長

3月11日開催
(欠席委員なし)

大間原子力発電所対策特別委員会

電源開発(株)から

電源開発株式会社大間原子力建設所より、倉田本部長他5名が出席し、新規制基準適合性審査の対応状況等他2件の報告。

☆新規制基準適合性審査の対応状況

審査会合は3月3日現在で52回、現地調査が1回開催されており、前回報告後に開催された審査会合の内容説明が会社からされた。

審査では、51回目に出された基準津波の策定に係るコメントへの回答を行い、次回の審査では、地震による津波と地震以外の要因による津波の組み合わせの審査に移行する方針が示されたことが報告された。

2020年に公表された内閣府モデルの津波水位変動量との差異は。

問 委員

2020年に公表された内閣府モデルの津波水位変動量との差異は。

答 会社側から

日本海東縁部に想定される地震と内閣府が公表した日本海溝を震

源とする地震の津波において、波が上下する周期が異なっている。この要因を説明し、次の審査で総合的な評価を受ける。

☆2022年度の工事概要

新規制基準の影響を受け、建築工事・機械電気工事・土木工事を行い、作業員300人規模の確保に努めることが報告された。

また、蛇浦地区に計画している社宅建設は、今後用地の地質調査を予定していると報告された。

☆運転・差止請求訴訟の審理状況

2件の訴訟の審理状況の説明があり、会社としては大間計画に支障がないように適切に対応していくと報告された。

行政側からの報告

☆電源開発(株)社宅建設用地

旧蛇浦小学校グラウンド用地の一部を社宅



大間原子力発電所対策特別委員会

建設用地として、電源開発(株)と売買契約を締結したことが報告された。

総務常任委員会

3月11日開催

(1名欠席)



蛸島 巨 委員長

令和4年第1回定例会で本委員会に付託された議案10件は、担当課から説明を受け審査を行った。

付託された議案

- ① 風間浦村営住宅管理条例の一部を改正する条例
- ② 風間浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ③ 風間浦村過疎地域自立促進特別基金条例の全部を改正する条例
- ④ 風間浦村災害対策基金条例
- ⑤ 風間浦村核燃料サイクル事業基金条例を廃止する条例
- ⑥ 定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結
- ⑦ 令和3年度風間浦村一般会計補正予算
- ⑧ 令和3年度風間浦村国民健康保険特別会計補正予算
- ⑨ 令和3年度風間浦村簡易水道特別会計補正予算
- ⑩ 令和3年度風間浦村介護保険特別会計補正予算

☆議案審査

問 住宅使用料の改正内容は。

答 住宅の経年劣化により毎年住宅使用料が減額となる。

問 婚活支援は行わないのか。

答 村独自で支援していくこととなる。

問 地域公共交通確保維持改善事業費補助金の交付先、算定根拠は。

答 バス路線の運行距離数に基づき関係する

4市町村で補助金額を案分し、下北交通に交付する。

問 災害救助法に基づく応援市町村負担金とは。

答 昨年8月の災害において下北各町村から職員の応援、食糧の支援を受けたことに対し、災害救助法に基づき各町村に負担金を交付するものであり、財源は全額県補助金を充当する。



採 決

審査の結果

付託された全10議案は全会一致で可決された。

村政を問う！ 一般質問

一般質問とは、定例会（臨時会は除く。）において、議員が、あらかじめ通告して、村の施策の方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においては、一般質問者の持ち時間は1時間以内に制限されています。

今期定例会では、4名の議員が登壇しました。



北舘 智明 議員

『豪雨災害による漁業と観光の復興』

A

村長
災害で壊れた公園内のベンチなどの修復や二見岩（夫婦岩）の由来などを調査し、パワースポットの新たな観光振興につなげる施策を展開したい。

Q

海峽いさり火公園を利用して、災害からの復興イベントなどができないか。

A

村長
ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、実施可能な自然を活用した施策の検討を進めていく。

Q

観光面で風間浦村にまた遊びに來たいか。と思わせるような施策の考えはないのか。

A

村長
水産多面的事業などにおいて、漁場の清掃作業を行ってもらい、漁業者に賃金を支給できるような支援策を検討している。

Q

収入を得られない漁業者への支援は。

A

村長
青森県では災害復旧事業において磯根漁場の土砂撤去は出来ないことから、新たな磯根漁場整備なども含め漁協と協議を進めていく。

Q

昨年の豪雨災害により被害を受けた下風呂地区ふのり漁場の再生は。

一般質問



二見岩（夫婦岩）



飯田 さつき 議員

『コミュニティバスの今後は』

A

村長
簡単ではないが、コミュニティバスのルート変更の検討など対策は講じていく。

Q

運転免許自主返納者への風間浦村としての支援は考えているのか。

A

村長
蛇浦地区高台は厳しい。可能な部分を探りたい。

Q

蛇浦地区高台、小易国間地区へのバス運行をしないのは不公平では。

A

村長
道路の幅が狭く交互通行できない。今のところは自治会からの要望はない。

Q

桑畑地区の本通りを通れないか、自治会と話し合いをしたのか。

A

村長
診療所への利用頻度は低くなっているが、運行等は現状のまま委託し、利便性を確保する。

Q

利用者は年々減少しつつ予算は同額であるが、このまま維持するのか。

A

村長
運行ルートの変更、役場来庁者の乗車可能、バス停の新設を行った。

Q

コミュニティバス利用の要望は、委託事業者と協議検討した結果、何が実施・反映されたのか。



コミュニティバス



金森 一規 議員

1. 『風間浦村まち・ひと・しごと創生事業について』
2. 『人口減少下における今後の公共施設について』

○風間浦村まち・ひと・しごと創生事業

Q 第2期5ヶ年計画の令和4年度施策、①少子化対策・定住対策事業計画、②コロナ禍における戦略の目玉事業は何か。

A 村長 重点プロジェクト5つを位置づけ、各種施策を展開している。「子ども医療費無償化事業」「保育料無償化事業」「風間浦村すこやか出産祝金」「空き家バンク活用事業」「移住支援事業」「婚活応援事業」の継続実施、「ゆかい村再発見プロジェクト事業」「未来へ繋ぐ海のプロジェクト事業」の実施。

Q 健康によりそうまちづくり、健康教養の考えは。

A 村長 健康スポーツ教育、親子で取り組む事業の実施で、健康寿命を延ばしたい。

Q 定住者の年齢構成は。

A 村長 子どものいる若年夫婦が理想だが、年齢に関係なく定住して欲しい。

Q 一次産業は衰退している。何から先に手を付けるか。

A 村長 ナマコ、ウニに力を入れ、ある程度の効果がある産業の誘致について情報収集する。観光業は現状維持をまず第一に次へ繋げる。

Q 高齢者に対してのICT教育は。

A 村長 若い世代は対応できる。高齢者の講習会を実施したい。

○人口減少下における今後の公共施設

Q 人口減少が続く中で、村内公共施設の在り方は。

A 村長 げんきかんは村の福祉事業が確保・拡大できるよう、売却又は貸し出す。旧易小は新庁舎建設後解体、旧易中は予算確保後解体。旧下小、旧蛇小は避難所施設として活用。村民野球場の大規模改修は困難だが適切に対応し活用する。

Q 野球場のベンチ改修は。

A 村長 スタンドの改修は要望されている。災害時のヒバ材を使用できなかつたという案もある。

Q 避難所としての機能、冬場の対応は。

A 村長 冬場はストーブを活用。旧蛇小の建物は耐震整備が必要のため、今後整備していきたい。

Q 創生推進会議での検証点検の内容は。

A 村長 各課事業展開状況を把握、年度達成率等を検証し、次年度へ施策展開する。



中嶋 茂 議員

『津波、大雨災害時の避難体制を問う』

○津波、大雨災害時の避難体制を問う

Q

冬期間における高台までの避難道の管理は。

A

村長 冬期間の避難経路及び避難体制は、自主防災組織・消防団とも協議を重ね、必要な対策を講じたい。

Q

高台に上ってから民有地の維持管理は。

A

村長 民有地を経由する避難経路についても、所有者・自主防災組織（自治会）等と協議し、避難経路の確保に努めたい。

Q

大雨洪水や津波を想定した水位の高さ、津波の高さを印（マーク）などで表示できないか。

A

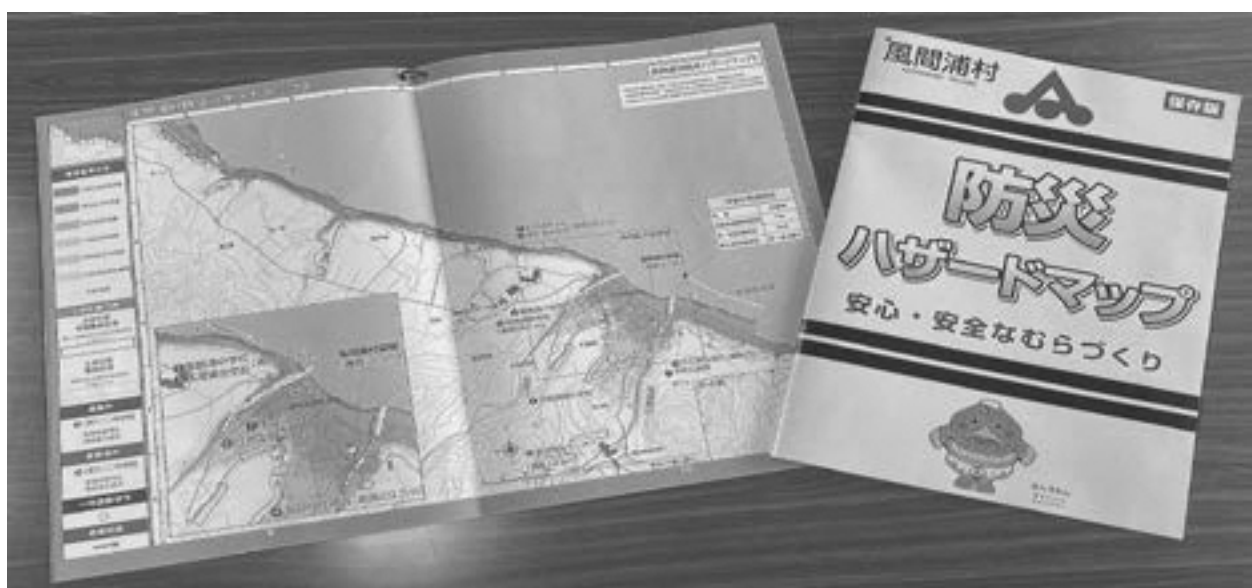
村長 水位の高さは、橋の橋脚等にマーキングが可能だと思うが、河川管理をしている県と協議し早急に対応する。津波の高さは公共施設や防災無線の支柱等に設置することを検討する。

Q

避難所での各自主防災組織との役割分担はどのように進んでいるのか。

A

村長 昨年8月の豪雨災害の経験を経て、村内の各団体から反省点や改善点の意見、様々なアドバイスをもらっている。自主防災組織と協議を重ね、避難所運営の基本方針等を整備していきたい。



防災ハザードマップ（改訂版）

【ちょっと一言】

令和4年3月1日（火）から4日（金）まで、各地区において「役場・消防庁舎建設計画及び防災ハザードマップ」に係る村主催の住民説明会が行われました。

災害は忘れた頃にやってくる。自分の身を守るのは自分自身です。日頃から災害に備え避難ができるよう心の準備をしておきましょう。（文：蛸島）



下 風 呂 地 区



桑 畑 地 区



易 国 間 地 区



蛇 浦 地 区

ちょっと一言
編集後記

編 集 後 記



議会広報編集委員会
委員長 飯田さつき
副委員長 蛸島 巨
委員 北館 智明
能登 勝彦
中嶋 茂

（文：北館）

新型コロナウイルス感染症が国内で感染確認されてから2年が経ち、未だに収束が見えません。村民の皆様は、引き続きマスクの着用、手洗いがいなどにより感染予防に心がけましょう。